

新規試験項目の導入に係る責任点（評価レベル）の検討（案）

●新規試験項目の導入に際し、責任点（評価レベル）をどのように考えるべきか

今後追加される新規試験項目について、開発・実用化に係る技術的難易度は一定ではないと予想されるため、一律で責任点を設定することは不適當。

⇒新規試験項目ごとに、事故の発生状況や技術的難易度等を踏まえ、個別に検討することが適當

（例）今後追加が予定されている新規項目

- ・ 対自転車AEBS（2022～）、交差点AEBS（2024～）、MPDB（2024～）、aPLI（2024～）

（ご参考）

○自動車安全性能0000ファイブスター賞の要件

次に掲げる条件を全て満たす車種

- ・ 衝突安全性能及び予防安全性能の評価がAランク（※）であること。 ※ランクはA～Eの5段階
- ・ 事故自動緊急通報装置を備えていること。

○衝突安全性能及び予防安全性能における「Aランク」の要件

全ての装置の評価結果がレベル4（※）以上であること

※レベルは5～1の5段階